

事務事業評価シート

評価年度	令和元年度	対象事業年度	平成30年度
------	-------	--------	--------

所属・担当者氏名	企画政策部 企画広報課 広報広聴係 高橋宗久	評価責任者 (担当課長)	企画広報課長 植本由則
----------	------------------------	-----------------	-------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	広報広聴事業(ホームページ運用事業)	② 整理番号	01030301-003
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	自立するまちづくり	
	節	市民参画による協働のまちづくり	
	項	市民との情報の共有	
	号	広報・広聴活動の充実	
④ 関連する個別計画	なし	⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	なし		

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	インターネットを使い、市の歴史、各種手続の案内、市政の概要、市からのお知らせ、市民活動の様子等を掲載することにより、本市を広く県内外にPRする。また、マスメディアへの情報発信を行う。
② 対象 (誰・何を対象として)	市内外を問わず、全てのインターネット利用者
③ 手段 (どのようなやり方で)	CMS(コンテンツ・マネージメント・システム)の導入により、各課が所管する事務に関する情報を随時更新をする。
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	来庁しなくても、制度や業務内容を情報提供できるよう、また各課の随時更新により、常に新しい情報を発信し、大和高田市のPRを図る。

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円,人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 直接事業費	972	1,086	1,086	1,086	(予算) 1,358
② 概算人件費	(0.42) 3,055	(0.42) 2,965	(0.35) 2,498	(0.35) 2,503	
(関与比率) 一般職員	(0.42) 3,055	(0.42) 2,965	(0.35) 2,498	(0.35) 2,503	
(関与比率) 嘱託職員					
(関与比率) 臨時職員					
③ 合計(① + ②)	4,027	4,051	3,584	3,589	
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)					
⑤ 一般財源(③ - ④)	4,027	4,051	3,584	3,589	

4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実績値			
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	① ホームページ更新回数	ホームページ更新総回数	1,700 回	1,700 回	1,700 回	1,800 回
	②					
成果指標	① ホームページアクセス件数	ホームページアクセス総数	544,516 件	563,355 件	606,236 件	619,323 件
	②					
効率指標	① ホームページアクセス1件当たりのコスト	一般財源/ホームページアクセス総数	7.40 円	7.19 円	5.91 円	5.80 円
	②					

5. 項目別評価

評価の視点	3段階評価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	市の最新情報を、広く発信するための方法として妥当であり、市が直接行う必要がある。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	平成29年に多言語対応し、年々ホームページアクセス数が増加しており、今後もアクセス数の増加が見込まれる。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	A	各課更新により、情報提供がスムーズに行われている。

6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直しのうえ継続（重点化、縮小、統合など）、C 休止、D 完了・廃止

判定	「B 見直しのうえ継続」の場合の具体的な改善・見直しの内容
A	<input type="checkbox"/> 人件費の重点化 <input type="checkbox"/> 予算の重点化 <input type="checkbox"/> 事業の縮小 <input type="checkbox"/> 事業の統合 <input type="checkbox"/> 実施内容の変更 <input type="checkbox"/> その他

7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直しのうえ継続（重点化、縮小、統合など）、C 休止、D 完了・廃止

判定	「B 見直しのうえ継続」の場合の具体的な改善内容・改善計画